



# 令和7年度 菅平小・中学校グランドデザイン



保護者

教職員

スキークラブ・コーチ

学校教育目標  
郷土を拓く大地の教育

菅平の過去・未来

子ども

地域

## めざす子どもの姿

- ①自ら学ぶ子
- ②思い合う子
- ③菅平と共にある子

### 自ら学ぶ子

重点～自己決定・自己調整し自ら学ぶ～

- 小中連携による9ヶ年を見越した授業づくり
- OT、TIによるお互いに学び合う職員集団。
- 児童理解を根拠に据えた授業づくり。
- 連学年、異年齢での活動による学び合う環境作り。
- 行事における実行委員会の発足とリーダーの育成。
- 特色ある教育課程（スキー科・英会話科）を生かし、自ら学び、自分を成長させる経験の積み重ね。
- 自分で計画し実践しながら自分の学びスタイルを見つけていくための支援。

### 思い合う子

重点～お互いの良さを認め合い、より良い人間関係を築く～

- 全校や連学年による道徳の授業の推進。自分と立場が違う意見を尊重する経験の積み重ね。
- 学級活動や特別活動において、対話を重ねながら相互理解を深め、自己尊重を基本としたコミュニケーション能力の育成。
- 外部講師、講話を通じた正しい知識の獲得、メタ認知能力、判断力の育成。
- ルールや約束を守る学習の保障。
- 定期アンケートと面談による個に寄り添う支援。カウンセラーとの連携。

### 菅平と共にある子

重点～菅平から学び、菅平の一員として生きる～

- （小）ドリームワークス、学級での栽培活動を通して、菅平の先人達の思いを知るとともに、菅平の大地から学ぶ。
- （中）「Take action 菅平のためにできること」の活動を通して、自分たちが菅平のためにできることを実践していく。
- 筑波大学、長野大学等との連携。
- スキークラブコーチ、菅平学校CS委員会との連携強化。共に歩む。
- スキー活動を通して自分を成長させ、菅平に感謝し、菅平の一員としての自覚を促すとりくみ。



【子ども理解を基盤とした校内職員研修】特別支援教育の支援について 発達検査 非遵行為防止研修 教育相談所による個別の支援について 菅平長寿会・OB会によるスキー研修 人権同和研修 授業づくりに関する研修 警察・消防による研修 地域のスペシャリストによる菅平を体験する研修 等

## 義務教育9年間の学びをつなぐ教育活動

小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
夢中になって没頭する活動や学び		好奇心をもって探究する活動や学び				社会と自分との関係 地域に働きかける活動や学び		
学習ルール・基礎基本の習得		学習内容の定着・充実		学習内容の向上・発展 自主学習		自主学習の定着・拡充		
小・中教員の相互乗り入れの授業による教科担任制の導入								
校内スキー教室・大会			スキー科・スキー課外活動			スキー科・スキー部活動		

学校評価目標（児童生徒の学校評価アンケートを基にして） ○学校生活が楽しい…90%以上 ○授業がよくわかる…90%以上 ○互いに認め合う人間関係…90%以上

